

# 令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果について

## 1.教科に関する調査の結果 -教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について-

	本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
国語	「言葉の特徴や使い方に関する事項」 ○全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回る。	●学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと。(全国平均と比べて「無回答」が多い。)	○漢字の意味について考え、例文を書くなど正しく漢字を使えるようにする活動の充実を図る。
	「情報の扱い方に関する事項」 ○全国平均に比べ、上回っている。		
	「我が国の言語文化に関する事項」 ○全国平均に比べ、上回っている。		
	「話すこと・聞くこと」 ○全国平均に比べ、上回っている。	●目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。	○実際に伝え合う内容を検討し、伝え合う活動を行う。振り返りを通して、相手に正しく伝わったか、目的や意図に合う内容であったかを確認め合う活動の充実を図る。
	「書くこと」 ○全国平均に比べ、上回っている。	●目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。	○書いた文章を読み合うことで、目的や意図が適切に書かれているかを確認め合う活動の充実を図る。
	「読むこと」 ○全国平均に比べ、上回っている。	●事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること。 ●目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けること。	○資料の内容を把握した上で、調べたい内容につながる複数の資料を見付ける活動時間を十分に保障し、目的に応じて必要な情報を選択する活動の充実を図る。
算数	「数と計算」 ○全国平均に比べ、上回っている。	●分数の加法について、共通する単位分数を見だし、加数と被加数が、共通する単位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記述すること。 ●数直線上で、1の目盛りに着目し、分数を単位分数の幾つ分として捉えること。 ●異分母の分数の加法の計算をすること。(全国平均と比べて「無回答」が多い。)	○分数の意味を理解するために、分数の計算方法を数直線や図、式を用いて考え、文章や言葉で説明する活動の充実を図る。
	「図形」 ○全国平均に比べ、上回っている。	●平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形を作図すること。 ●台形の意味や性質について理解していること。 ●基本図形に分割することができる図形の面積の求め方を、式や言葉を用いて記述すること。	○具体物を用いることで立体の見方や考え方を広げ、図形を構成する要素から必要な情報を判断し、解決する活動の充実を図る。
	「測定」 ○全国平均に比べ、上回っている。	●はかりの目盛りを読むこと。 ●知りたい数量の大きさの求め方を式や言葉を用いて記述すること。	○長さや大きさ、重さなどを実際に測定する活動を充実することで、実感を伴う量感を養うことができるようにする。 ○量の関係性に着目し、問題場面に応じた求め方を文章や言葉で相手に伝える活動の充実を図る。
	「変化と関係」 ○全国平均に比べ、上回っている。	●伴って変わる二つの数量の関係に着目し、問題を解決するために必要な数量を見いだすこと。 ●「10%増量」の意味を解釈し、「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているかを表すこと。	○2つの量の関係性に着目し、数直線を用いて整理するなど、問題場面に応じた求め方を文章や言葉で相手に伝える活動の充実を図る。
	「データの活用」 ○全国平均に比べ、上回っている。	●目的に応じて必要な数量や適切なグラフを選択して数量の増減を判断したり、その理由を言葉や数を用いて記述したりすること。	○目的に応じて集めたデータをグラフに表して分析し、特徴や傾向を適切に捉えることができる活動の充実を図る。
	理科	「エネルギー」を柱とする領域 ○全国平均に比べ、上回っている。	●身の回りの金属や電流がつくる磁力、乾電池のつなぎ方について知識が身に付いていること。 ●電気の回路のつくり方について、実験の方法を発想し、表現することができること。
「粒子」を柱とする領域 ○全国平均に比べ、上回っている。		●水の温まり方・状態が変化することについて、観察、実験の方法が適切であったかを検討し、表現できること。また、知識や根拠を基に海の氷の面積が減少した理由や海面水位の上昇した理由を予想し、表現すること。	○実験や観察の結果から得た知識を整理・分析し、自分の考えや根拠を基に問題解決に向かうことができる活動の充実を図る。
「生命」を柱とする領域 ○全国平均に比べ、上回っている。		●顕微鏡を操作し、適切な像にするための技能が身に付いていること。(全国平均と比べて「無回答」が多い。) ●発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見だし、表現すること。	○実験器具の基礎的な知識を扱い方を身に付け、活用できる学習場面の充実を図る。 ○実験や観察から得た知識を他の条件と照らし合わせて考えることができる活動の充実を図る。
「地球」を柱とする領域 ○全国平均に比べ、上回っている。		●実験や観察による【結果】や【問題に対するまとめ】を基に、他の条件での結果を予想して、表現することができること。(全国平均と比べて「無回答」が多い。) ●氷がとけてできた水が海に流れていくことの根拠について、理科で学習したことと関連付けて、知識を概念的に理解していること。	○実験や観察から得た知識を身近な生活や環境につなげ、概念的に理解できるような学習活動の充実を図る。

## 2. 学習状況調査結果 -学校や家庭での「学習」や「生活」の様子について-

全国の6学年児童と比較した状況の中で**特に顕著な傾向がみられた項目を抜粋**しています。

児童質問 回答より	<b>○全国平均より 肯定的な回答が上回っている 項目</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。</li><li>・あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する(図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる)ことができると思いますか。</li><li>・5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(6)友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる。</li><li>・5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。</li><li>・国語の勉強は得意ですか。</li><li>・国語の勉強は好きですか。</li></ul>
	<b>△全国平均より 肯定的な回答が下回っている 項目</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。</li><li>・将来の夢や目標を持っていますか。</li><li>・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。</li><li>・国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか。</li><li>・国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてくれますか。</li><li>・算数の勉強は得意ですか。</li><li>・小数や分数の計算をするとき、工夫して計算しようとしていますか。</li></ul>
	<b>□その他:全国平均より 上回っている 項目</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む) □3時間以上 □2時間以上、3時間より少ない</li><li>・土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む) □4時間以上 □3時間以上、4時間より少ない</li><li>・あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか。(雑誌、新聞、教科書は除く) □201~500冊 □501冊以上</li><li>・新聞を読んでいますか</li><li>・読書は好きですか</li></ul>